

むつみハハハ通信

2024
2月
第310号

発行／吉部・高俣公民館 Tel6-0211 Tel8-0211



「二十歳のつどい」 晴れの門出！！

☆☆☆ もくじ ☆☆☆

- 二十歳のつどいほか2P
- 百人一首大会ほか3P
- 私のひとこと4P
- ひえの実短歌会作品集ほか ...5P
- 生涯学習資料館だよりほか ...6P

むつみ地域人口と世帯数

(2023年12月末)

男性 591人(+1)
女性 625人(-3)
合計 1,216人(-2)

世帯数 664戸(0)

※()は前月比

二十歳のつどい

1月2日(火)、「二十歳のつどい」が、萩市民館大ホールで開催されました。

当日は、萩市全体で287名の出席者がありました。むつみ地域からも7名が出席し、家族や関係者の祝福を受け、大人としての第一歩を踏み出しました。

式典では、田中市長からの式辞、来賓からの祝辞が述べられたあと、新成人代表者2名が「誓いの言葉」を読み上げ、その後、代表者3名による「青年の主張」が発表されました。

式典終了後には、地域ごとに写真撮影が行われ、新成人は久しぶりの旧友との再会を喜び合いながら、記念撮影や会話を楽しんでいました。



二十歳のつどいの様子

萩市消防出初式

1月7日(日)、萩市消防出初式が午前9時から萩市民館大ホールで約200名の参集のもと挙行されました。

式典では、消防活動に功労があった団員に対し表彰が行われ、むつみ方面団から10名が表彰されました。

その後、午前11時から萩市むつみ方面団消防出初式が、むつみB&G海洋センター体育館で団員73名の参集のもと挙行されました。

式典終了後、海洋センター前に場所を移して、観閲行進を行い、宇立ため池で消防車による一斉放水が行われました。放水始めの合図とともに7本のアーチが新春のむつみの空に描かれました。

今年も、火災や地震のない、穏やかな年であることを願っています。



表彰を受けた団員たち



消防車による一斉放水

新春ふれあいボウリング大会

1月21日(日)、新春ふれあいボウリング大会がユーズボウル萩で17チーム68名の参加で開催されました。

当日は、80歳代から小学生まで幅広い年齢層の参加があり、どのチームも、和気あいあいと思いっきりプレーを楽しんでいました。

大会結果

優勝 ターキーズ (1803点)

準優勝 同志A (1789点)

第3位 同志Z (1653点)

個人の部(男子)

優勝 藤井 智徳 (522点) (※)

準優勝 増原 建夫 (522点)

第3位 種 捺貴 (510点)

個人の部(女子)

優勝 重西 恵子 (491点)

準優勝 山本 加代子 (445点)

第3位 藤原 瞳 (435点)

ハイゲーム賞(男性)

梶 祐二 (220点)

ハイゲーム賞(女性)

重西 恵子 (185点)

(※) 平均得点数が上回っているため、上位とする。

百人一首大会

1月11日（木）、むつみ中学校生徒と小学校5・6年生合同による百人一首大会がむつみ中学校で開催されました。

当日は、児童生徒の混合による6組のグループに分かれて、団体戦及び個人戦が繰り広げられました。

読み手の先生の澄んだ声が校舎内に響き渡ると、上の句を読み終わらない内に、「はい！」と元気よい声と畳を叩く音が響き渡りました。会場内では、まわりで観戦している生徒や児童から「ここ」、「あそこ」と聞こえてくるといった場面があり、真冬の寒さが吹き飛ばかのような、身の引き締まる思いと熱気を感じることが出来ました。

むつみ小・中学校合同の「百人一首大会」が、これからも新年の恒例行事として、受け継がれることを願っています。



一枚でも多くとれるかな？

どんど焼き

1月17日（水）、お正月飾りや書初めなどを燃やして、今年の無病息災を願う「どんど焼き」がむつみ小学校で行われました。

当日は、むつみ元気支援隊の男性サロンの会員たちが、竹や木などを組んで準備をし、その後、児童や保育園児、保護者たちが一緒に燃やして伝統行事を行いました。

まず、二人の児童が組み上げた竹や木に点火すると、竹の笹で組んだ「どんどや」に勢いよく炎が燃え上がり、竹がパチパチ、ときにはバーンと割れる音に驚きながら火にあたっていました。

どんど焼きが終わると、児童たちは学年ごとに今年の抱負を発表しました。

今年も健康で過ごせることでしょう。



今年の無病息災を願って

むつみ支部老連役員研修会

12月8日（金）、むつみ支部老連役員研修会が視察研修を兼ねて開催されました。

視察研修には14名の参加があり、萩市小川の澄川酒造において、2013年7月28日に発生した「山口県北部豪雨災害時の様子」と酒蔵見学」が行なわれました。

研修先では、災害発生時の状況、復旧までの取り組みや苦勞された点について説明を受け、参加者は、防災についての認識を深めました。

また、酒蔵見学では、機械化された酒米の精米・洗米、蒸米、麴（こうじ）作り、酒母作り、仕込みの各工程の説明を受けました。

澄川酒造は、災害を乗り越えて山口県萩市の日本酒として全国発送で頑張っておられ、今回の研修を通じて、役員たちは、改めて、萩市地域を盛り上げていきたいと思われました。



研修会の様子

私のひやひや



はやし みえ

◆現住所 萩市土原

◆趣味 多肉植物・読書・

長男のサッカーの応援

よい「巡りの会い」を

むつみ小学校 養護教諭 林 美絵

「ご縁をいただき、むつみ小学校に赴任してから六年が経とうとしています。萩〜むつみの通勤時間は、気持ちの切り替えをするのにとってもよい時間になっていきます。(雪道はそんな余裕は全くありませんが…)。六年の間に、私を取り巻く環境も大きく変わりました。赴任した年の七月に次男が誕生し、昨年七月に父が他界しました。

実家で父とお酒を飲むと、読書

の話で盛り上がっていました。この作家のこの本は読んだか?この本は面白かった、と、話が弾みました。この夏、父の好きだった作家さんの本を読んでいると、「巡りの会い」という言葉に出会いました。この人物が使っていた「巡りの会い」という言葉には、話の背景にある複雑な意味合いが込められていたのですが…私はシンプルに、とても素敵な言葉だな、と受け取りました。ただ、人

と出会うのではなく、『巡って』『会う』…、とても素敵だと思えました。私自身が今まで「巡り会った」人々とのご縁が、より強いもののように感じられました。父の入院中、そして、見取りの際も、入院していた病院のスタッフの方にとってもよくしていただきました。一人のスタッフの方から、「お父さんのおかげで、とても楽しく仕事をすることができました、ありがとうございます。」と声をかけていただきました。聞くと、入院中の父はとても気さくで、スタッフの方にも心配りができる人だったようです。今思うと、入院が長引き、家族には不満ばかりを漏らしていた父も、入院生活を通して、素晴らしい「巡りの会い」をしていたのです。そして、多くの患者さんの中の一人ではあっても、父と「巡りの会い」、向き合ってくれたスタッフの方がいらっしまったのです。そう考えると、とても嬉しく、救われた気持ちになりました。まだまだ、ふとしたことで父を思い出しては涙が止まらなくなることもありますが、少しずつ気持ちを整理して

いるつもりです。

むつみ小に勤めることになった「巡りの会い」、我が子を通しての様々な「巡りの会い」、友達や、名前は知らなくても、関わってくたさる方との「巡りの会い」、そのご縁一つ一つに感謝し、これからも大切にしていきたいと思っています。

「アイスが食べたい」と言う父に、「次に来る時、買って来るね」と答えたのが、父と最後の会話でした。会話ができる時に、心からの感謝と、父に対する諸々を謝罪することができないままでした。そのことと、アイスクリームを届けられなかったことをとても後悔しています。

でも、娘として、父と「巡りの会い」過ごすことができて幸せでした。心から感謝しています。本当に、ありがとうございます。

皆様も、よき『巡りの会い』を。

【表紙写真】

むつみ地域新成人のみなさま

(右から)

三好 ののか (伏馬)

中小路 愛玲 (安附)

古谷 茉莉 (広瀬上)

村木 虹雪 (伏馬)

佐伯 心南 (御舟子)

三海 裕大 (後井)

大田 賢太郎 (広瀬上)

刀禰 綾子

(元むつみ中学校3年担任)

ひえの実短歌会 作品集

夜神樂の紙の切絵の手拭いに 風水語る主思ほゆ

吉松 梢江

初春の静かな朝氷雨降る 繁れる庭木に雀もぐりぬ

大田 剛志

七十代骨粗鬆症とは縁のなし

転びしだけでああ骨折か

末武 陽子

夕食時新聞ないと不服顔 新聞休みの第二月曜

飛落 博康

雪連れて冬将軍が到着す 師走半ばの十七日の朝

小野 千代子

師走果つ卯の置物片づけて 博多の辰の土鈴を飾る

鈴木 京子

萩市むつみ生涯学習資料館(図書室)

第170回 芥川賞 受賞作

「東京都同情塔」 著者 九段理江

東京都心に、新しい刑務所「シンパシタタワーキーヨー」が建てられることに。犯罪者に寛容になれない建築家・牧名は、仕事と信条の乖離に苦悩しながら、パワフルに未来を追求する。…



第170回 直木賞 受賞作

「ともぐい」 著者 河崎秋子

明治後期、北海道の山で。熊爪は狩りをしながら日々を過ごしていた。人付き合いを疎んじる熊爪だったが、集落では良輔という男が、常に気にかけてくれていた。…

「八月の御所グラウンド」 著者 万城目学

彼女にフラれて八月の敗者となり、京都に残っていた大学生の朽木。同じ大学の多聞に呼び出され、草野球の試合に参加してほしいとお願いされる。…

新刊

「襷がけの二人」 著者 嶋津輝

「パンドロぼう」 作 柴田ケイコ

「パンドロぼうの せかいちおおいしパンレシピ」

「パンドロぼう せかいちかわいいてづくりこもの」

蔵書しました どうぞご利用下さい

2月の休日当番医表

日	萩市阿北地区	山口市阿東地区
4日 (日)	休日急患診療センター (0838-26-1397)	澤田医院(内外科) (083-952-0302)
11日 (日)	休日急患診療センター (0838-26-1397)	藤原医院(内外科) (083-954-0331)
12日 (月)	福賀診療所 (08388-5-0863)	澤田医院(内外科) (083-952-0302)
18日 (日)	休日急患診療センター (0838-26-1397)	三浦医院(内科) (083-956-0500)
23日 (金)	弥富診療センター (08387-8-2311)	原 医院(内科) (083-952-0308)
25日 (日)	須佐診療センター (08387-6-2540)	藤原医院(内外科) (083-954-0331)

むつみ診療所 2月のお休み

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

○受付時間にご注意ください。午前8:30~10:30
 ■は1日休診、▲は午後往診、出張又は発熱外来
 ※▲の日は、医師不在のことが多いので、可能な限り午前中に受診をお願いいたします。
 問合せ(診療所) ☎6-0149

2月の行事予定

8日	木	行政相談(吉部)
----	---	----------

2月のごみ収集日

燃やせるごみ	毎週 火・金曜日
プラスチック製容器包装	7・21日
ペット・トレイ紙製容器包装	12日
大型ごみ(吉部)	14日
缶・びん・陶器・ガラス	19日
古紙・古布・ダンボール	26日
燃やせないごみ 有害ごみ	28日

編集後記

2024年も始まって、はやくも1か月が過ぎました。
 最近、新型コロナウイルスやインフルエンザの感染者が増加傾向と聞きます。みなさんも体調管理には気を付けて元気な日々をお過ごしください。